



農林中央金庫



私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



もっとひとりひとりのなかへ。

サンケイビル

2022年10月31日

農林中央金庫

株式会社サンケイビル

## 農林中央金庫と株式会社サンケイビルによるサステナビリティ・リンク・ローンの 契約締結について

農林中央金庫（代表理事専任：奥和登、以下「当金庫」）と、株式会社サンケイビル（代表取締役社長：飯島一暢、以下「サンケイビル」）は、サステナビリティ・リンク・ローン（以下「SLL」）による金銭消費貸借契約（以下「本件ローン」）を締結いたしました。

SLL は、借り手の経営戦略に基づくサステナビリティ目標と連携したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下「SPTs」）を設定し、貸付条件と SPTs の達成状況を連動させることで、借り手に目標達成に向けた動機付けを促し、環境・社会の面から持続可能な事業活動および成長を支援することを目指すものです。

サンケイビルは、「都市生活者が、喜び、満足し、感動し、幸せになる場やサービスを提供し、社会に貢献する企業グループを目指す」という企業理念のもと、人々の暮らしを支える働く場所や住まい、寛ぎの空間の提供に取り組んできました。今後も、サステナビリティに配慮した適切な事業活動を推進するとともに、不動産デベロッパーの能力を活かし、ステークホルダーの皆さまと協働してまいります。今回、持続可能な社会の実現に向けた具体的な取組みの一つとして、SLL に取り組むことといたしました。

当金庫は、自らの存在意義（パーパス）を「持てるすべてを「いのち」に向けて。ステークホルダーのみなさまとともに、農林水産業をはぐくみ、豊かな食とくらしの未来をつくり、持続可能な地球環境に貢献していきます」と定めています。また、2021年5月に公表した中長期目標のなかで、2030年までにサステナブル・ファイナンスの新規実行額を10兆円とする目標を掲げるなど、サステナブル経営の実践を目指しています。そのうえで、当金庫はサンケイビルの企業理念にも共感しており、本件ローンによる資金供給を通じて当社の取組みを後押しし、当金庫の基盤となる農林水産業との関連が大きい気候変動問題をはじめとした環境・社会課題の解決に貢献していくことを目指します。

サンケイビルは、サステナビリティに向けた重要な取組みの一つとして脱炭素社会への貢献を掲げており、本件の SPTs ではサンケイビルが掲げる脱炭素目標「CARBON HALF」（2030年度までの Scope1・2 の CO2 総排出量 50%削減(2013年度比)）の実現に向けた中間目標の達成状況を対象として設定しています。

なお、本件ローンの契約締結にあたっては、SLL 原則への準拠性や、設定した SPTs の合理性について、株式会社格付投資情報センターより第三者意見を取得しており、上記 SPTs については、野心度および有意義性等の観点から SLL 原則に適合していると評価されております。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 企画管理部 広報財務 IR 班（宮澤・水元） 03-6362-7172

株式会社サンケイビル 広報課 03-5542-1313

【本件ローンの概要】

- 実行日： 2022年10月31日
- 資金使途： 長期運転資金

【本件ローンが貢献する主な SDGs】



【参考リンク】

サンケイビルのサステナビリティについて：

<https://www.sankeibldg.co.jp/sustainability/>

株式会社格付投資情報センターによる第三者意見：

<https://www.r-i.co.jp/rating/info.html>

以上